

## 地方創生推進交付金（(仮称) 塩竈アフタースクール事業）について

## 1. 概要

塩竈市では、地方版総合戦略に位置づけられた、地方公共団体の自主的・主体的な取組で、先導的なものを支援する地方創生推進交付金を利用して、放課後に子どもにとって魅力的な事業を NPO、地域コミュニティ、ボランティア、行政、民間事業者等が協働しながら、地域資源を活用し実施していくため、事業推進主体として（仮称）塩竈アフタースクールセンターを設立し、事業の展開を図っていきます。

## 2. 事業内容

## (1) 事業の効果

子どもの放課後の過ごし方の選択肢を広げることで、親の就労促進が図られ、また、ワークライフバランスを支援することにより、親子が地域の中で安心して生活を送れる環境を構築していきます。

## (2) 実施方法

## ①ニーズ調査

展開する事業の方向性を計るために、保護者及び利用者のニーズ調査・分析を行う。

## ②（仮称）塩竈アフタースクールセンターの設立

事業推進主体となる NPO とともにセンターを設立する。

## ③事業の展開

子どもにとって魅力的な事業の企画、各事業者と連絡・調整を行いながら事業の開拓・拡大を官民協働のもと実施していく。

既存事業では放課後児童クラブやスポーツ教室、子ども食堂などの事業の充実・拡大を図り、新規事業では大学と連携した新たな教育方法を試す学びの教室、高齢者を活用した学習サポートや伝統行事への参加、地元事業者と連携した工場見学など、塩竈市の魅力ある地域資源を活用した体験参加型の事業の企画を想定している。

## (3) 重要業績評価指標（KPI）

事業の効果を図る指標として下記の重要業績評価指標を定めました。

| KPI                      | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | KPI 増加分 |
|--------------------------|----------|----------|----------|---------|
| 女性の就業者数                  | 0 人      | 40 人     | 60 人     | 100 人   |
| 女性一人あたりの年収入額             | 19 千円    | 29 千円    | 34 千円    | 82 千円   |
| ニーズ調査の実施<br>センター設立・事業開設数 | (実施数) 1  | (開設数) 6  | (開設数) 7  | 14      |

### 3. 事業タイプ

横展開タイプ（事業期間最大3か年度、交付上限額25,000千円、補助率1/2）

### 4. 事業期間

平成29年1月～平成31年3月（2年3か月）

### 5. 事業費

3か年合計 50,000千円

（H28：3,000千円、H29：22,990千円、H30：24,010千円）

### 6. 事業スケジュール

|       |       |  |
|-------|-------|--|
| 平成28年 | 9月23日 | 実施計画提出〆切（県）                                |
|       | 30日   | 地域再生計画提出〆切（国）                              |
|       | 11月中旬 | 交付対象事業の決定・公表<br>民生協議会で事業概要報告               |
|       | 下旬    | 交付決定及び計画認定                                 |
|       | 12月   | 12月議会へ予算計上                                 |
| 平成29年 | 1月～3月 | ニーズ調査・分析                                   |
|       | 4月～   | センター設立、新規事業・既存事業の開拓・拡充<br>事業が提供でき次第、順次利用者へ |
|       | 7月頃   | まち・ひと・しごと創生懇談会にてH28事業分検証                   |
|       | 8月    | 民生協議会にて事業報告                                |

※保護者へアンケート調査の実施にあたり、より効果的な企画を立案するため、現状とニーズの把握を行う必要があります。そのため、次のような質問を想定しています。

- ・（児童）現在どのように放課後を過ごしていますか
- ・（児童）どのような放課後過ごしたいと望んでいますか
- ・（保護者）どのように子どもに放課後を過ごしてもらいたいですか
- ・（保護者）放課後に望む魅力的な事業の内容はどのようなものですか
- ・（保護者）現在の勤務状況（勤務時間帯、勤務態様など）
- ・（保護者）放課後時間帯の保護者の希望する過ごし方 など

(仮称) 塩竈アフタースクール事業イメージ

